のみとり侍（2018）

メディア 映画
ジャンル 時代劇　コメディ　エロティック
製作国 日本
色彩 Color
時間 110分
初公開日 2018/05/18
公開情報 東宝
映倫 R15+

【解説】
小松重男の同名短編を「後妻業の女」の鶴橋康夫監督が、主演に阿部寛を迎えて映画化した艶笑人情時代劇。藩主の逆鱗にふれ、“蚤とり”という奇妙な仕事を命じられた生真面目なエリート侍がたどる数奇な運命をユーモラスに綴る。共演は寺島しのぶ、豊川悦司、斎藤工、風間杜夫、大竹しのぶ、前田敦子、松重豊。
十代将軍・徳川家治の治世。老中・田沼意次の規制緩和によって賄賂も横行する一方、景気は上向き、人々は太平を謳歌していた。そんな中、長岡藩の真面目すぎるエリート藩士・小林寛之進は、ふとしたことから藩主の怒りを買い、江戸の貧乏長屋に左遷され、“蚤とり”というよく分からない商売をすることに。しかし猫の蚤とりは表向きで、実態は女性に愛を届ける“添寝業”だった。そんな寛之進の前に初めての客として現われた女・おみねは、なんと亡き妻・千鶴に瓜二つ。胸が高鳴る寛之進だったが、おみねからは“下手くそ！”と身もふたもない罵声を浴びてしまう。失意の寛之進は恐妻家の伊達男・清兵衛に教えを乞うのだったが…。

【クレジット】

監督	鶴橋康夫
製作	市川南
プロデューサー	秦祐子
	臼井央
ラインプロデューサー	梶原富治
	柴田和明
共同製作	竹田青滋
	山田裕之
	井口佳和
	岡田美穂
	谷和男
	吉崎圭一
	大村英治
	林誠
	杉田成道
	宮崎伸夫
	広田勝己
	安部順一
	加太孝明

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

	丹下伸彦		
	板東浩二		
	荒波修		
原作	小松重男		『蚤とり侍』 （光文社文庫刊）
脚本	鶴橋康夫		
撮影	江崎朋生		
美術	近藤成之		
衣装	松田和夫		
衣装デザイン	小川久美子		
編集	山田宏司		
音楽	羽岡佳		
音楽プロデューサー	杉田寿宏		
照明	高屋齋		
録音	白取貢		
装飾	極並浩史		
ＶＦＸ	大澤宏二郎		
メイク	山下みどり		
スクリプター	永倉美香		
助監督	木ノ本浩平		
プロダクション統括	山内章弘		
	佐藤毅		
出演	阿部寛		小林寛之進
	寺島しのぶ		おみね／千鶴
	豊川悦司	Etsushi Toyokawa	清兵衛
	斎藤工		佐伯友之介
	前田敦子		おちえ
	風間杜夫		甚兵衛
	大竹しのぶ		お鈴
	伊武雅刀		
	六平直政		
	山中聡		
	三浦貴大		
	大西武志		
	堀内正美		
	河屋秀俊		
	池田政典		
	白井哲也		
	いわすとおる		
	城土井大智		
	岩村春花		
	淵上真如		
	久野麻子		
	福本莉子		
	松重豊		牧野備前守忠精

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

笑福亭鶴光
ジミー大西　Jimmy Onishi
オール阪神　All Hanshin
飛鳥凛
雛形あきこ
樋井明日香
山村紅葉
桂文枝　田沼意次

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.